深川東京 モダン館だより

fukagawa tokyo modankan news

主催　企画展

江東の橋

11月9日(土)～24日(日)

※11日・18日（いずれも月）休館日

水彩都市・江東を形成する地域資源、
橋に着目し、その歴史とともに
現在の江東区内の橋も紹介していきます。

※入場無料

国重要文化財　八幡橋

11月のカレンダー　催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5 休館日	6	7	8	9 おもちゃ箱特別展(～11/24)	10
11 休館日	12	13	14	15	16	17
18 休館日	19	20	21	22	23	24
25 休館日	26	27	28	29 おきがる講座	30 落語会	

開館時間　10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）　喫茶にちようの営業日は http://nichiyou.net/wp/ をご覧ください

11 月の催し

共催 **圓橘の会** 11 月 30 日（土） 15 時～（開場 14 時半）

三遊亭圓橘　圓朝作怪談「牡丹燈籠」- 最終章-

逆境が人に与える教訓ほどうるわしいものはない
―シェイクスピア『お気に召すまま』

予約 2,500円　当日 2,800円　定員 50名

主催 **おきがる講座**　コーヒーやお茶を飲みながら江東区の歴史を学ぶ講座です

11 月 29 日 (金) 14 時～ 15 時半　蛎殻（かきがら）灰と石灰

受講料：500円（コーヒー又は紅茶つき）　定員：30名（要予約）

講師：龍澤　潤(深川東京モダン館)　予約11月15日（金）～

主催 こどもむけイベント

モダン館おもちゃ箱 11月9日(土)

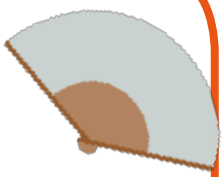
13 時～ 16 時（わゴムてっぽう、発泡スチロールでのケーキの工作）
※わゴムてっぽうは 5 人（先着順）

14 時～ 16 時（おりがみ、ベーゴマ）

参加無料・予約不要

教える人　おりがみ：髙橋 勝美さん
ベーゴマ：鈴木 祥元さん
わゴムてっぽう：鈴木 康允さん

12 月の催し物ご予約情報



江東モダン亭　12 月 1 日 (日) 14 時半～（開場 14 時）　予約11月6日（水）～

三遊亭歌扇　三遊亭歌つを

区内在住の若手落語家らによる寄席

予約・当日 1,500 円
定員 50 名

おきがる講座　12 月 3 日 (火) 14 時～ 15 時半

渋沢栄一と深川区政　予約11月26日（火）～

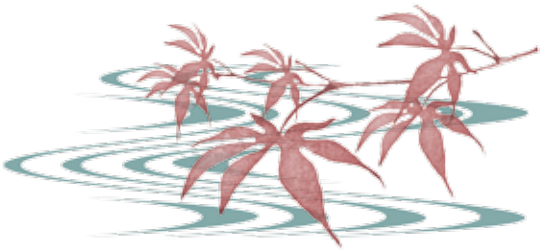
受講料：500円（コーヒーor紅茶つき）　定員：30名（要予約）
講師：龍澤　潤(深川東京モダン館)

渋沢栄一

※上記いずれもご予約は　お電話 03-5639-1776　または　info@fukagawatokyo.comまで

モダン館ボランティアガイドだより㊽

街歩きで出会う運河



街歩きガイドをしていて運河に出会うとなぜかほっとする。

ビルや家並みの続いた街を歩いてきた後で、急に広い空間、水面、両岸の木々に出会うと別世界に来たようだ。

昔の江東区史には“深川はヴェネチヤに比較してもよいほどの水郷”と書いてある。残念ながらその頃から現在までには多くの運河が埋め立てられて姿を消したが、それでもまだ数多く残っており、美しい水辺の景色を見ることができる。

*

芭蕉コースを歩いて仙台堀川にかかる海辺橋に立つと、広い水面には岸辺から桜の枝が張り出している。春には桜が咲き、秋には紅葉となる。まるでどこかの景勝地に来たような気分になる。

また、大横川の桜祭りの時期には、黒船橋～東富橋までの両岸から満開の桜が枝を伸ばしていて、その下にお客さんを乗せた和船が通る。昔の浮世絵を見ているようだ。このコースは３月下旬のほんの短期間であるが、大勢の花見客に混じって歩くのは心がうきうきする。

*

江東区内には、いわゆる、ゼロメートル地帯があり、大雨や洪水から守るためにその地域の運河を水門などで囲み、水位を東京湾より常に１m以上低く保っている。しかし、運河はもともと船が行き交う交通路であり、水位の異なる場所を通行するために閘門が設けられている。小名木川に設けられた扇橋閘門は、小さなスエズ運河であり、２つの扉を開け閉めして水位を調整した後、船を進めることができる。新扇橋に立ってその光景を見るのは大変おもしろい。

北原亞以子の小説「深川澪通り木戸番小屋」に、“深川中島町の木戸番小屋は、・・・自身番の裏を大島川が、・・・西側にある道の向こうを仙台掘の枝川が流れている。・・・川の音はいつも高い”と書いてある。現在の永代二丁目の練兵橋と巽橋のあたりだ。私はいつもここを通ると、ここに町木戸があって笑兵衛とお捨の人情夫婦が住んでいたのだな、と思い出す。今では平地を流れる運河となっているが、昔はそれらの川が音を立てて流れていたのだろうか。いつも不思議に思う。まあ、小説の世界の表現なので、それもありかと受け止めている。作者の筆で小説の中の町が生き生きとして描写され、あたかも主人公がすぐそこに住んでいるような錯覚に陥る。

*

このように、街歩きの途中で運河に出会うと、それまでと全く違う気分を味わうことができる。江東区にはまだまだ多くの運河が残されている。次の街歩きコースではどんな運河に出会えるだろうか。楽しみである。

（文と写真　江東区文化観光ガイド　西谷　宏）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。　※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室(20㎡)

利用日時：開館日時　利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース(80㎡)

利用日時：開館日時　利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等

多目的スペース

会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- 『江東区の文化財』各地域
- 江東区観光キャラクター
  コトミちゃんグッズ各種
  (ぬいぐるみ、缶バッジほか)
- 江東区の名所を描いた
  絵はがき(水彩・切絵・写真)
- Tシャツ　てぬぐい
  江戸切子　もくレース
  深川めしの素　甘酒
  ちくま味噌　コースター
  深川ゲイシャコーヒー等

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※http://nichiyou.net/wp/

営業時間：11 時半～14時

メニュー

- にちよう珈琲　300円
- にちよう紅茶　300円
- ランチ　1000円
- ランチ（ドリンク付）1200円

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして新登場の「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）の 4 種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

Lithocarpus edulis

「深川東京モダン館だより」第83号（2019年10月25日）
発行　深川東京モダン館
〒135-0048　東京都江東区門前仲町1-19-15
TEL 03-5639-1776　　FAX 03-5620-1632
Mail　info@fukagawatokyo.com
ホームページ　www.fukagawatokyo.com